



カロリーアンサー通信

株式会社ジョイ・ワールド・パシフィック営業本部 東京営業所

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-15-1

タカコービル 7階

Vol. 6 0

OTEL 03-6667-0525 OFAX 03-5614-2812 O <http://www.j-world.co.jp/>

責任編集者：小田桐 英夫 携帯 090-2027-0396

ご挨拶



みなさま、新年明けましておめでとうございます、本年もご贔負を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。平成22年の1月創刊以来、早いもので丸5年が経過いたしました。この間、皆さまには玉石混合どころか駄文の連なりにお付き合いさせて頂いていることに漸く気づき年始そうそう深く反省しながら60号を綴っております。今年こそは少しでも皆さまに「お値段以上のカロリーアンサー」とjwpの話題を提供しながら、笑顔がほころぶような紙面作りを心がけたいと思います。さて、相変わらずの年末年始でしたが「酒とビールと電気ブランの日々」を報告させていただきます。

29日の午後に一席空いていた指定席に飛び乗り一路北上。途中、三度ほどワゴンのお姉さんと呼ばれプシューの儀式。車窓の景色が白く変化していくのにこちらはトリスの小父さんよろしく首から上が真っ赤か。弘前到着前に酔いを醒まさねばママに怒られると思いきや盛岡過ぎからは居ずまいを正しておりました。東京はカラカウの晴天続きでしたが青森に着いた途端に弘前育ちの私も思わずブルッ！屋根のあるエキナカから奥羽線のホーム、待合室に至るまで暖かいと感じた空間は全くありません（弘前駅も同様）観光立県やおもてなしの何たるかを学んでいないのでしょうか？地吹雪ツアーに憧れるのは角巻きに包まれながら風に向かい半身が真っ白になる30分だけなのに、イベント以外は普通に暖かく過ごしたいのですよ。厳しい冬のあるがままをさらしたままだからこそ何も変わらない鉛色の冬景色。このままでいいのでしょうか？春になると消えてなくなる雪への対策に毎年のように何十億も費やしている事を考えたらJRだとか県だとか市だとか区分の垣根を越えてエキナカを暖かい空間に変えられないものなのか。人が留まれば賑やかになり本を読んだりコーヒーを飲んだりお腹も空きます。お土産も買いたいしファッションにも興味があります（デパートがあるじゃなって…駅って通勤通学で毎日通るんです）まあ、何でもそうですが有識者だとか諮問会議だなんてのは満たされて欲求の薄い人ばかり集まるものだから、当たり障りの無い（毒にもならない）答えよりでませんね。おっと脱線、奥羽線の鈍行列車が山手線並みに超満員で弘前までつり革に掴まりながらの40分でした。飲んだふうは見せまいとピシッと

毎日が地吹雪体験ツアー！！



ホームの高さまで雪に埋もれる



3115号

3115号に向かい「サンキュー！ちょっと、社長に挨拶していきたいから」と寄り道を提案したところ、OKという事で「風の谷」へ。久しぶりに懐かしい顔とカオ、土産に持参した酒（菊水冬季限定ふなぐち一番絞り）を勝手に空けて泥酔いの世界へ旅立ち。22時に長男が到着、23時に長女一行が到着したのも知らず（そもそも風の谷からどうやって帰ったのさえ記憶なし）気がついたのは夜中の3時、居間でつぶれていました。



5時前にお袋と一緒に朝湯に行く約束したらしいのですが無理でした。翌日は高校時代の旧友と久しぶりに再会、禿げていないな！体はどこも悪くないか？定年近いが再就職は大丈夫かななどと40年という歳月を感じさせる会話の数々。来年は還暦だから生きてきた証に何かをやろうと言葉を交わしながら、また会う日まで健康でいようとお開き。仙台駅近くに行きつけのバーがあって「お前も知っている娘かも知れないな…ママだけど」興味はあるけど40年前（18歳）の記憶と一致するのかな？そして

年越しの夜を迎えました。久々に一家勢ぞろいです、長男の嫁さんが看護師なので川崎に残りましたが新しい身内を加え8人に長男長女の友人（と言ってもいわゆる町内で幼馴染のようなもの）3人が合流し総勢11人で賑やかな年越しでした。日本酒が3升、ビールは数え切れず、電気ブランは40度が空、30度が微かに残り鏡月も空という超弩級の飲みっぷり。予想通りぐだぐだの年越し！翌日元旦はママの実家へ、こちらでもお節にビールと日本酒で乾杯です。29日からいったいどれ位飲み続けているのだろうか、酔っているのか素面なのかも自分で区別がつかず。



小田桐家の年越し風景

2日はさすがに休肝日とし朝から雪かき三昧でした。それでも雪かきの合間にまた、プシュッと（飲まずにいられない）3日はお騒がせして逃げるように東京へ戻りました。ここでも実は迫真の演技があったのですが続きは次回のお楽しみに！さて、そんなこんなで今年も残り11ヶ月皆さまとともに実り有る年にするべく頑張ります。最後に壁ドンの話…ママに壁ドンって知ってる？と聞いてみました。「なあに、壁丹て？新しい丹モノ」だと。浜口初枝さんと同じ回答でした。嗚呼！

● 営業状況

静岡県沼津市の水産加工場へ行ってきました。若いオーナー様からCA-HMを使い地元で水揚げされるいろいろな魚介類の付加価値アップに向けた取組みをしたいというお話をうかがいました。今後、しっかりお手伝いをしていきますね。一日で操作をマスターするのは厳しいのでサービス担当と交替でフォローしておりますが「オーナーいわく、色々測定していくうちに可能性についてのアイデアが湧き、つつい3万円分も測定用の食材を買い込んでしまいました」と。「いいんです、しっかりフォローさせていただきますから」

● 生産状況

年度末に向けて受注が急増しており、ご注文頂きました企業様へは大変感謝しております。今月末には、1台東京に納品されます、3月には4台の出荷が決まっているので、大忙しで生産中です。その他にも、4社と注文内容について商談を進めていて、今月中には注文頂く予定となっております。3月決算期の企業様へ、「生産性向上設備投資促進税制」も3月31日以降は、内容が変わります、この機会に再度、栄養表示について検討し「カロリーアンサー」について検討して頂ければ幸いです。今後とも、弊社商品をご検討の程宜しくお願い致します。



2015年

ひっじ年

ご商談申込用紙

本製品へのお問合せは、電話、E-mailまたはFAXにてお申し込み戴けます。
(太字、太枠の部分へ必要事項ご記入の上、FAX 又はメールにてお送り下さい。)
ご希望のいずれかを○で囲んでください。

1、ご商談内容

① 資料送付 ② 説明訪問 ③ お見積り ④ デモンストレーション

2、ご希望商談場所

① 東京事務所 ② 青森本社 ③ 御社指定場所

3、ご希望日程、お時間

第一希望日時	
第二希望日時	

※ご希望戴きました日時の調整について、ご連絡させて戴きます。

企 業 / 法 人 名		
御 住 所		
御 担 当 者 様	(ふりがな)	
	(お名前)	
御 連 絡 先	TEL	FAX
	E-mail	
御社への御連絡方法	TEL ・ E-mail ・ FAX (いずれかを○で囲んで下さい)	

※ご記入いただきました情報は本製品販売以外の目的では使用しません。

連絡先

TEL: **03-6667-0525** (月～金 AM9:00～PM5:00)
E-Mail: hideo@j-world.co.jp Mobile **090-2027-0396**
FAX: **03-5614-2812** (24時間受付)

株式会社 ジョイ・ワールド・パシフィック

本 社：〒036-0162 青森県平川市館山前田 85-2

東京営業所：〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-15-1

タカコービル7F

担当：小田桐